

令和元年度事業報告書

法人の名称 **特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブまいそる**

1、事業の成果

***地域密着型通所介護事業、横浜市通所介護相当サービス**：2019年度事業実績は1日平均利用者が10.5人（通所9.5人、介護予防1人）となり目標11人（前年比95%）は達成できませんでした。3月に入りコロナ禍の影響はまだありませんでしたが利用者の長期入院、ショートステイ利用などがありそこに対する対策はされていても追いつかない状態が理由の一つに挙げられます。8人の見学者は3人の利用に結び付いています。地域密着型事業所として地域との連携や事業所の透明性を確保するための運営推進会議は年2回実施し、テーマを利用者への対応について食事のこと、運動レクのこと等を紹介するとともに、デイサロン花りんの提供サービス、介護保険制度に対する質問意見を聞くことができました。1/29には3回目の実地指導があり指摘を受けた部分に対する丁寧な説明やアドバイスを受けたことは事業運営に生かせる機会ととらえました。人材不足は重要な課題となっています。

***居宅介護支援事業**：毎月の給付管理数は目標51件に対して平均57.2件、目標比112.1%で戸塚区の認定調査の件数は27件。事業継続としてケアマネジャーを増員し管理件数を増やすことが課題です。

*地域福祉事業

- ・介護保険対象外の生活支援サービス（花りんの実）は492件です、
- ・デイサロン花りん利用者21件 60.25時間（前年度比122% 病院付添い等）地域利用者471件（前年比109%）646.75時間（前年度比112% 掃除、病院付添い、買い物等）
従事できるスタッフが少なくケアマネ事業所へのチラシの配布も見送っていますが件数は増加傾向にあります。今後新型コロナウイルス感染防止により減少が予想されます。
- ・近隣との交流では、恒例の町内納涼祭カレー出店、地域清掃、防災訓練に参加しました。
「花りんの木の下で」の活動は舞岡柏尾ケアプラザの主催で傾聴講座の開催、個人によるミニコンサート、アフタヌーンコンサートは3回を予定しましたが15周年記念コンサートに変更になったため1回だけの開催、その他継続開催していた麻雀の会、百人一首の会、3月予定のアフタヌーンコンサートなど2/23～新型コロナウイルス感染防止策により中止としました。
フレアカーサ居住者への生活援助業務を継続対応しました。
オープンカフェ・ランチカフェを行いフレアカーサの地域拠点として活動しましたが2/23～同じく居場所の活動を中止しています。
居場所として「未来図」の活動を支援しましたが設立の延期に続き、コロナ対策により当面中止となっています。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

①介護保険法に基づく地域密着型サービス事業、介護予防サービス事業及び第1号事業

- ・内 容 通所介護事業、介護予防通所介護事業、
- ・日 時 通年
- ・場 所 横浜市戸塚区上柏尾町244番地 デイサロン花りん
- ・従事者人員 35人
- ・受益対象者 戸塚区内及び送迎往復1時間以内の要介護者、要支援者
- ・支出額 24,685,733円

②介護保険法に基づく居宅介護支援事業

- ・内 容 居宅介護支援事業
- ・日 時 通年
- ・場 所 横浜市戸塚区品濃町296フレアカーサー105号
- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 概ね戸塚区内
- ・支出額 5,414,557円

③地域福祉事業

ア 花りんの実（コミュニティ・オプティマム事業）

- ・内 容 通院付き添い、デイサービスの送り時準備、散歩、話し相手、生活援助（掃除、買い物、夕飯温め、排泄介助、調理）等

- ・日 時 通年
 - ・場 所 戸塚区及びその周辺
 - ・従事者人員 14人
 - ・受益対象者 デイサロン花りんの利用者、その家族、地域の方
 - ・支出額 794,272円（役員報酬に含まれているため除く80,000）
- イ その他
- ・内 容 「夢ひろば」“脳がいきいき！麻雀でコミュニケーション”
横浜市高齢者向け優良賃貸住宅生活援助業務 サロン花りんの木下で
 - ・日 時 通年
 - ・場 所 横浜市戸塚区上柏尾町244番地 デイサロン花りん
横浜市戸塚区品濃町296フレアカーサー105号
 - ・従事者人員 25人
 - ・受益対象者 近隣在住者
 - ・支出額 368,492円（役員報酬に含まれているため除く60,000）